

令和3年度「生徒・保護者意識調査アンケート」集計結果

専修学校クラーク高等学院名古屋校

1 はじめに

学校自己評価を行う上で、生徒や保護者を対象とする評価を通じて、学校運営や教育内容等に対して生徒・保護者がどのような意見や要望を持っているかを把握し、今後の取組や自己評価に活用することが重要である。

このため、本校では、在籍する全生徒及び保護者を対象に、本校の教育に対する満足度を調査するための「意識調査アンケート」をWebアンケートツール「Forms」により実施している。

なお、アンケートの実施に当たっては、匿名性の担保に配慮する観点から無記名方式としている。

2 調査及び集計結果

生徒及び保護者に対し、以下の(1)～(15)の項目について、【1：とても満足している 2：やや満足している 3：あまり満足していない 4：全く満足していない】の四者択一方式で満足度調査を実施した。

令和2年度「生徒・保護者意識調査アンケート」集計結果

| 分野 | 項目 | 生徒 | 保護者 |
|------|----------------------|------|------|
| 学校運営 | (1)学校生活満足度 | 64 % | 78 % |
| | (2)学力とペースに合った学習体制 | 67 % | 65 % |
| | (3)興味・関心に合った学習内容の選択 | 72 % | 70 % |
| | (4)確実に卒業できる体制がある | 78 % | 81 % |
| | (5)進路指導・進路学習の充実 | 70 % | 66 % |
| 教育内容 | (6)大学進学対策授業が充実している | 66 % | 62 % |
| | (7)大学進学率・進学実績が高い | 70 % | 66 % |
| | (8)多くの資格を取得することが可能 | 72 % | 70 % |
| | (9)専門性を身に付けることができる | 69 % | 68 % |
| | (10)家庭学習教材の充実 | 65 % | 62 % |
| 生徒支援 | (11)学校の雰囲気が明るい | 74 % | 77 % |
| | (12)アットホームな環境がある | 71 % | 77 % |
| | (13)先生に安心して相談ができる | 70 % | 80 % |
| | (14)課外活動が充実している | 67 % | 69 % |
| | (15)落ち着いた環境で授業を受けられる | 64 % | 70 % |

3 考察

(1) 生徒意識調査アンケート

・教育課程を改訂し、総合進学コース内の専攻を4種類に増やしたことにより、「(3)興味・関心に合った学習内容の選択」については向上が見られた。

・「(6)大学進学対策授業が充実している」、「(7)大学進学率・進学実績が高い」については、進路指導が本格化する3年生は高い満足度であるが、下級生になるに従って低下が見られる。

・「(11)学校の雰囲気明るいが高い満足度である一方、「(15)落ち着いた環境で授業を受けられる

」が低くなってしまっている。とくに非常勤講師が担当する授業環境の改善が課題である。

・海外留学制度やクラブ活動等、コロナ禍による影響で実施が出来ていない項目については低下が見られた。

(2) 保護者意識調査アンケート

・生徒と比較し、総合的な学校満足度が高い傾向にあり、特に「(4)確実に卒業できる体制がある」、「(13)先生に安心して相談ができる」については高評価である。

・担任満足度、入学して良かったと感じている保護者の割合も生徒と比較すると高い水準にあり、当校の特長である「安心して学校に通うことが出来ること」と「高い卒業率に加え、高等学校卒業資格が取得可能であること」が一定の評価を得ていると考えられる。

・生徒とのギャップが大きい項目については、学校からの情報発信をより密に、効果的に行うことで解消できる部分も多いと思われるため、具体的なアクションが必要である。

以上